

中国（上海）に於ける新型コロナウイルスの状況



1/20（木曜）

上海市においては、実質 21 日隔離（14 日間の集中隔離+7 日間の健康観察）政策が継続されておりますが、最後の 7 日間の健康観察期間中に陽性となるケースが出てきています。12 月 12 日には日本から、1 月 11 日には米国からそれぞれ上海に入国した方が健康観察期間に陽性が確認され、期間中に立ち寄った飲食店や商業施設の一部が営業停止、同じ店にいた人は濃厚接触者扱いとなり、居住マンションの一部の棟などが封鎖管理の対象となりました。濃厚接触者の濃厚接触者も芋づる式に追跡されますので、上海市内を出歩く時は突然封鎖されて身動きが取れなくなっても大丈夫なように準備が必要となりますが、現実的には難しいので、只々憂鬱な気分になってしまうようです。